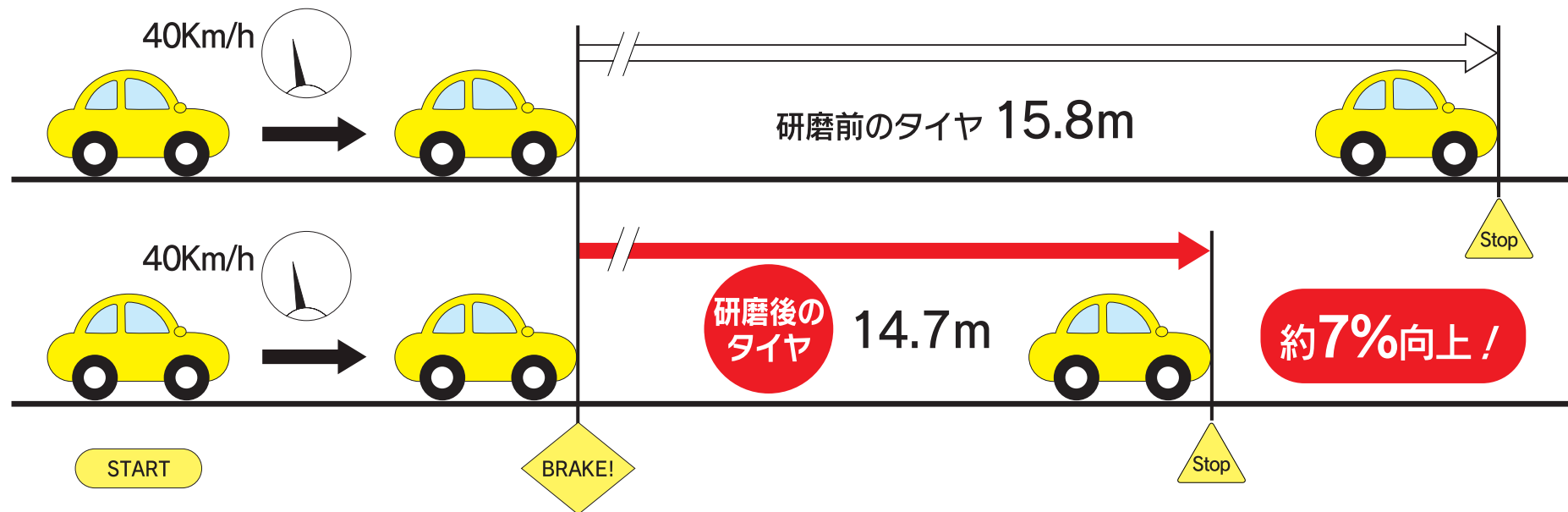


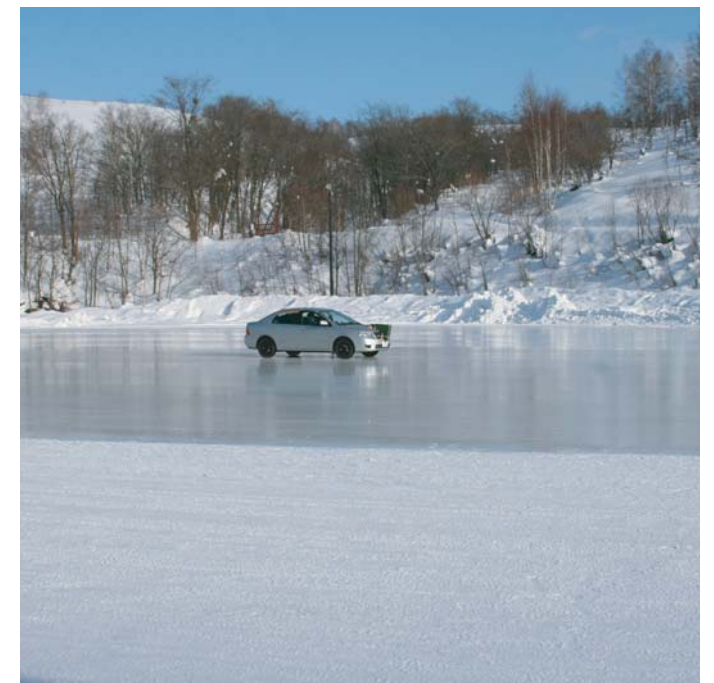
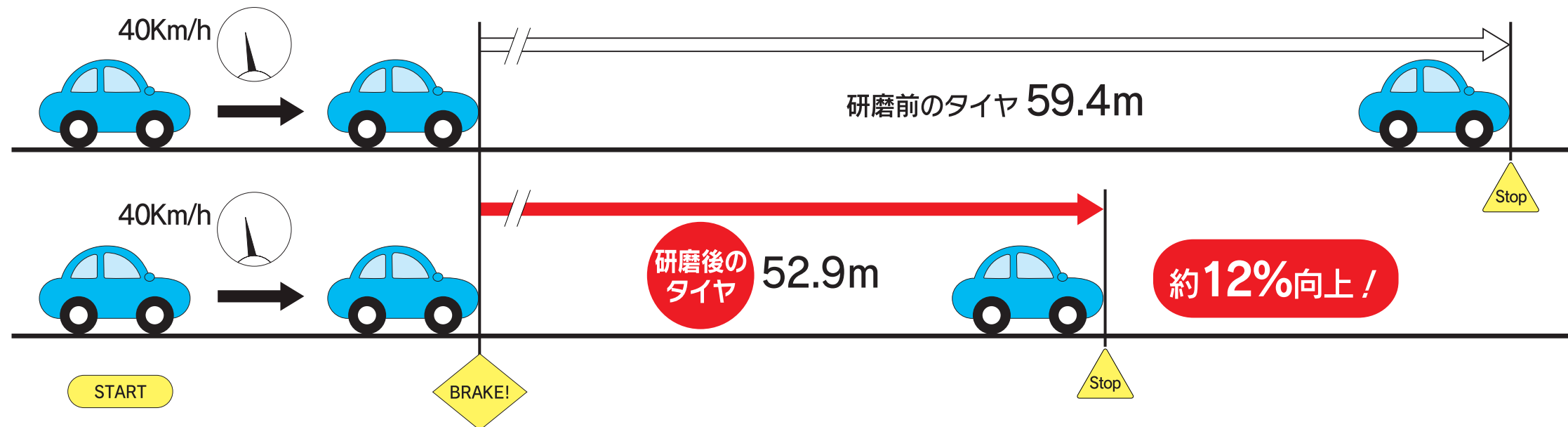
# ブレーキテストデータ

## 圧雪路ブレーキテストデータ



●圧雪路ブレーキテストの様子

## 氷盤路ブレーキテストデータ



●氷盤路ブレーキテストの様子

- ブレーキテスト条件**
- 走行路: 圧雪路及び氷盤路
  - 外気温: -3.3℃~-3.5℃
  - 圧雪路温: -6.3℃~-6.5℃
  - 氷盤路温: -4.4℃~-6.3℃
  - 計測方法: 指定速度で走行し制動開始から停止までの距離を計測
  - 計測器: 非接触式速度測定装置 型式LS-600〔小野測器製〕
  - タイヤ条件: 175/70R14 (2002年製) 溝深さ 8.13mm 硬度 54.7 g/cm<sup>2</sup> 空気圧 2.0 kg/cm<sup>2</sup>
  - 研磨状態: #40の研磨ベルトで研磨

- テスト日: 2007年1月4~6日
- テスト場所: 士別市(株)交通科学総合研究所 特設コース圧雪路及び氷盤路
- 試験スタッフ: 北海道自動車短期大学教授 茄子川捷久 他
- 試験車両: 4輪駆動普通乗用車(3名乗車)ABS付
- テストデータ: 各々5回の計測を行い最大値と最小値をカットした平均値

※記載した数値はあくまでも一定の条件で計測されたものです。その数値は車両の性能、気温、路面状況等により変わり、普遍的なものではありません。異なる条件下の数値との絶対比較は出来ません。